

4-4 シリーズ「自然史王国信州を歩く」の記録

これまでに長野県環境保全研究所が主催して実施したエコツアーの事例を紹介します。「自然史王国信州を歩く」というタイトルをつけてシリーズ化し、2006年から毎年連続して開催してきました。表4-4-1はその一覧です。2014年度も企画はしていたのですが、荒天のため中止となりました。ここでは、第1回、3回、4回、7回を抜粋してその概要を紹介します。また第5回については、環境保全研究書の研究報告としてより詳しくまとめた資料を再録します。実践例として参考にいただければ幸いです。

表4-4-1 シリーズ「自然史王国信州を歩く」一覧

	テーマ	場所	日程	摘要
第1回	火山とつきあう	浅間山(小諸市)	2006年9月24日	信州大学と共催
第2回	高山の世界	千畳敷(駒ヶ根市)	2007年9月9日	
第3回	渓谷の魅力	阿寺渓谷(大桑村)	2008年8月31日	
第4回	災害と暮らし	地附山(長野市)	2009年10月18日	
第5回	山岳観光地の自然	上高地(松本市)	2010年11月6日～7日	信州大学と共催
第6回	湿原の自然	逆谷地(長野市)	2011年6月12日	
第7回	戦国の歴史と自然史	上田城跡(上田市)	2012年11月10日	上田市教育委員会と共催
第8回	眺望と創作	長峰山(安曇野市)	2013年11月9日	

この催しは環境保全研究所が一般県民を対象に行っている学習交流事業「自然ふれあい講座」の一環で行ったもので、自然の歴史を生かした試行的なエコツアーとして企画しました。第5回の上高地のツアーは1泊2日の日程でしたが、その他の回は日帰りの日程で行いました。ツアーの企画から実施は以下のような流れですめました。

【開催予定の前年度】

- ・概略の企画案を検討し、翌年度の年間予定に組み込む。補助担当者等の決定。
- ・必要に応じて共催団体もしくは協力者に連絡を取り、共催や協力を依頼。

【当年度ははじめから開催前まで】

- ・共催団体や協力者と打ち合わせ
- ・文献や資料等の収集
- ・現地の下見(見どころの抽出と確認)
- ・プログラムの作成
- ・企画決定
- ・案内チラシの作成
- ・広報(参加者募集)
- ・当日参加者への配布資料の準備

【当日】

- ・エコツアー実施

【開催後】

- ・反省と報告
- ・次年度の企画への着手

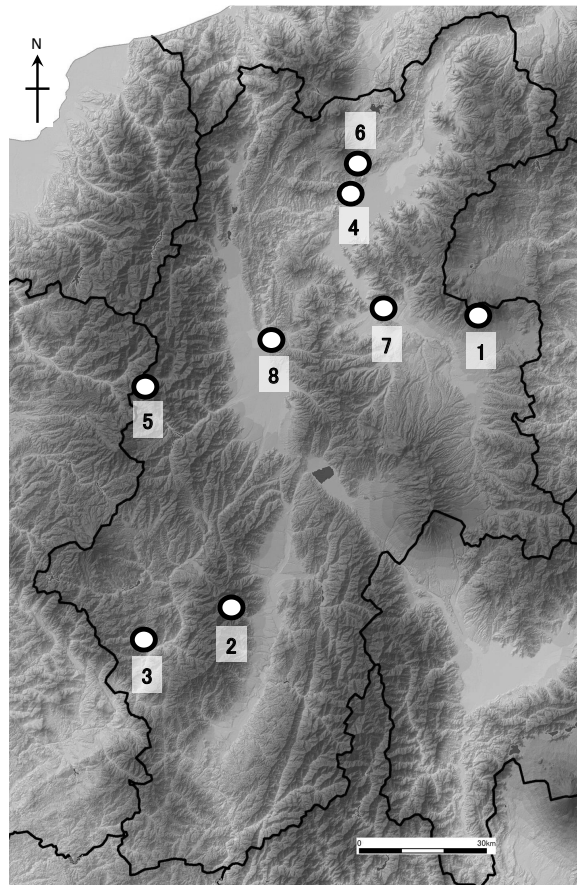


図4-4-1 「自然史王国信州を歩く」開催地
(背景図は図4-2-1と同じ)